



吉浜に見られる無人の低地と高台の住宅地の住み分け



釜石港を遠くに見る



釜石駅

三陸鉄道 で 盛から 宮古へ



鶉住居駅



鶉住居駅近くのラグビー場「釜石鶉住居復興スタジアム」



三陸鉄道もガラガラ



鶉住居-大槌間の防潮堤



大槌-吉里吉里間の防潮堤と街並み



3.11の津波災害で最も印象に残っている光景がこの映像(動画)である。現場の状況を知りたくて、津波災害の半年後に現地を訪問しこの映像が宮古市役所の上から撮影されたものであることを確認させて頂いた。



宮古市役所に展示されていた宮古市中央通りの津波被害の状況



現在の宮古漁港と今も残る防潮堤(写真は防潮堤の上から撮影)



うみどり公園の歩道橋に記された津波到来高さの指標

宮古で津波の痕跡を辿る

宮古訪問の第一の目的は左上の写真にある津波襲来地点の現状を確認することにあつた。意外なことに、津波襲来を撮影した市役所は今年7月に宮古駅の隣に移転していた。



当時の市役所跡地にできた「うみどり公園」



今年7月に宮古駅隣りに移転したばかりの新しい市役所



宮古駅に停車中の三陸鉄道の電車



新田老駅の駅標



名所は駅舎と三王岩, 津波遺構, 道の駅



田老総合事務所(旧町役場)前の津波到達標



田老地区土地利用計画図

宮古市田老地区



田老漁港に残る津波到達標(3.11津波17.3m, 明治三陸津波15m, 昭和三陸津波10m)



防潮堤の上から遠くの田老町漁業協同組合を望む



複雑に重なる田老町の防潮堤



道の駅たろうの「産直とれたろう」店内



道の駅たろうの「学ぼう防災」展示



被災前のたろう観光ホテル



現在のたろう観光ホテル(津波遺構)



3.11後に設置された津波避難路の一例



田野畑駅の駅標



丘の上の田野畑駅駅舎(津波はここまで到達した)



駅前是指定一次避難場所(ただし津波は除外)



被災前の集落



宮古以北は「あまちゃん」



防潮堤の下から遠く田野畑駅を望む



防潮堤付近の斜面に張り付いた集落



被災直後の集落跡



復旧途上の田野畑村

田野畑村



防潮堤の内側から海を臨む



海辺の漁港から防潮堤を望む



現在の田野畑村

盛岡市内



岩手県立美術館から見た岩手山



盛岡城の石垣



岩手銀行赤レンガ館



天然記念物の盛岡石割桜



岩手大学旧正門



リンゴ「はるか」誕生のモニュメント



岩手県立盛岡第一高等学校



石川啄木歌碑(盛岡一高構内)



萬鐵五郎作「地震の印象」と柳原義達作「岩頭の女」(岩手県立美術館蔵)



岩手大学農業教育資料館



岩手大学北水の池



岩手大学旧門番所

今回の旅行で
出会った植物

撮影場所は
上段:仙台
中段:宮古・田老
・田野畑
下段:盛岡



ウバユリ



ユウガギク



アベリアとクロアゲハ



シラハギ



ノアザミとコバチ



クレオメ



オオマツヨイグサ



ケラステジグマ



ヒロードモウズイカ



ホソバンラン



シロホトギス



ルコウソウ



アキノウナギツカミ



カラタチ



ハドウ



スズラン



テングダケ



ドイツウビ